

L'CREST

# 文字が大きくて見やすい 電波置き時計 WH

## 取扱説明書

このたびは弊社製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に必ず「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

**安全上のご注意 必ずお守りください** 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

**▲ 警告 … 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容**

**▲ 注意 … 人が傷害を負う可能性及び物質損害のみの発生が想定される内容**

**！ 警告**

〈使用上の警告〉

- 本体を分解・改造しない 製品が破損してけがなどの原因になります。
- 梱包用ポリ袋は、乳幼児の手の届かないようにする 窒息の原因になります。

〈乾電池についての警告〉

- ショート・分解・加熱・火に入れるなど絶対にしない 液漏れや発火、破裂の原因になります。
- 乳幼児の手の届かないところに置く 誤飲する原因になります。→万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談する。
- 電池の液が皮膚や衣服についたら、水で洗い流す ケガの原因になります。
- 電池の液が目に入った場合はこすらず、きれいな水で洗い流す 失明の原因になります。→ただちに医師と相談する。
- 乾電池を廃棄及び保存する場合は、テープなどで絶縁し、廃棄の際はお住まいの地域の自治体のルールに従う 他の金属と混ぜると、発火・破裂の原因になります。

**！ 注意**

〈使用上の注意〉

- 強いショックを与えない 故障の原因になります。
- 本製品を絶対に分解しない 分解すると精度や機能が低下します。また、ケガをしたり、本製品の故障の原因になります。
- 使用温度範囲外の高温や低温になる場所、浴室など湿度の多い所、ホコリの多い所、窓辺や直射日光にあたる場所、強い磁気の当たる場所、激しい振動のある場所、工場や台所など油分が多く発生する場所、温泉場などガスが発生する場所、温風機などの乾燥した風があたる場所での使用や保管は避ける 変形や変質、故障の原因になります。
- ゴムやビニル系素材に長い間直接触れさせない 色移りや付着、変質の原因になります。
- 包装資材は、お住まいの地域の自治体のルールに従って廃棄してください。

〈乾電池についての注意〉

電池は使い方を誤ると液漏れによる周囲の汚損や破裂による火災・ケガの原因になります。次のことは必ず守ってください。

- 極性(中と中の向き)に注意して入れる ● 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない ● 本製品で指定されている電池以外は使用しない
- 寿命の切れた電池は、すぐに電池ホルダーから外す。表示が薄くなったら、電池を交換してください。 故障の原因になります。
- 長時間使用しない場合は電池をはずす 故障の原因になります。
- 電池が液漏れした場合は、液に触れない カガの原因になります。

〈設置場所についての注意〉

- 振動のある場所、不安定な場所に置かない 倒れたり落下してケガや器物破損、故障の原因になります。
- 湿気やほこりの多い場所には置かない 火災の原因になる場合があります。
- 台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所には置かない 火災の原因になる場合があります。

**お手入れ方法**

- 美しい汚れは、うすめた中性洗剤を濡した柔らかい布をたくしほびて汚れをふき取り、から拭きをする。
- おみが粉、アルカリ洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使用しないでください。変質、変色の原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

JAN : 4920501290204

株式会社 コメリ  
〒950-4492 新潟県新潟市南区清水4501-1  
Tel.025-371-4805 Made in China

※製品の仕様および外観は、改良などの理由で予告なく変更することがあります。

### 電波時計について

電波時計とは、標準電波を受信して、自動で時刻を修正する機能を持った時計です。操作の手順や動作などが、一般の時計製品と異なりますので、この取扱説明書の「ご使用方法」に従って、正しい操作をしていただきますようお願いいたします。また、本書はお手元に保管してください。

### 標準電波について

日本標準時の時刻情報をのせた標準電波は、2015年4月現在情報通信研究機構によって運用されています。標準電波の時刻情報はセシウム原子時計により、およそ10万年に1秒の誤差という精度を保っています。標準電波送信所は福島県と九州の2カ所であり、福島局は40kHz、九州局は60kHzの周波数で標準電波を送信しています。各送信所からの受信範囲の目安は、おおむね半径1000kmとされています。

●標準電波は、毎時15分と45分からの各1分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波(送信停止)する場合があります。停波に関する情報や標準電波についての詳しい情報は「情報通信研究機構」のホームページ内の「日本標準時グループ」を参照してください。  
情報通信研究機構ホームページアドレス http://jijy.nict.go.jp

### 日本国外でのご使用について

本品は、日本での標準電波以外には受信できません。海外で使用した場合、ご使用になる場所の条件によっては、日本の標準電波を受信したり、ノイズによって誤った時刻を表示する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

### 使用場所について

電波時計はラジオと同じように電波を受信して機能します。以下のような条件では電波受信が困難ですので、このような場所を選んで使用してください。

- 鉄筋、鉄骨の建物の中や地下(ただし、窓際は比較的に受信しやすくなります)
  - 山、ビルなどの電波を遮るものの近く
  - 高圧送電線、ラジオやテレビの送信所の近く
  - 自動車、電車、飛行機などの中(特に移動中は電波障害が起きやすくなります)
  - 空港、交通量の多い道路の近くや工事現場など電波障害の起きる場所
  - テレビ、パソコン、ファックスなどの家電機器や、携帯電話などの通信機器、蛍光灯など照明器具の近く
  - 金属皿(朱や壁)に接して設置した場合
- ※電波障害などにより誤った電波を受信し、時刻を誤表示する場合があります。このような場合は、リセット操作をして深夜の時間帯や使用する場所を変更してご使用ください。

### 電波受信について

受信が困難な環境下にてご使用になる場合は、内蔵クォーツの精度で動作することになります。

- ・電波受信中は時計を動かさないでください。(受信中に時計を動かすと、受信能力が低下します)
- ・極端に高温や低温のところでは受信能力が低下します。
- ・気象条件、地形、時間帯により、受信能力が制限されることがあります。
- ・受信動作、確認動作を頻繁に行うと電池が消耗します。

### 自動受信について

自動受信は1日3回、午前1、2、3時に受信機能が働きます。  
※ただし日に1回自動受信に成功した場合は、その日の自動受信は行われません。

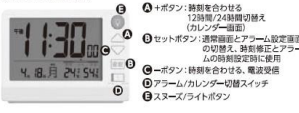
### 各部の名称

※図は説明用ですので、実機のものとは異なることがあります。

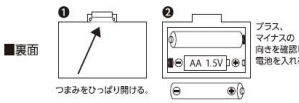


### ご使用方法

#### 【ボタンの使い方】



#### 【電池の入れ方】



### 時刻の合わせ方 ※表面の【ボタンの使い方】を参考にしてください。

- 強制受信による時刻修正
    - ①ーボタンを2秒以上押し続けてください。
    - ②受信マークが点滅し、受信が始まります。
    - ③電波状況によって違いますが、5～16分で受信完了します。
  - 自動受信による時刻修正
    - ①1日1回標準電波の時刻修正を自動的にに行い、時刻の修正を行います。
  - 手動による時刻修正
    - ①アラーム/カレンダー切替スイッチを「カレンダー」に切り替えてください。
    - ②セットボタンを2秒以上押し続けてください。
    - ③+/-ボタンで時刻を合わせます。
    - ④セットボタンを押すと、「年」、「月」、「日」、「時」、「分」、「秒」の順番で変わって行きます。
    - ⑤月日の設定が完了したら、再びセットボタンを押して終了します。
- ※+ボタンで12時間/24時間の切替が出来ます。

### アラームの設定 ※表面の【ボタンの使い方】を参考にしてください。

- アラームの時計設定 ※電波の受信中は、アラームの設定ができないのでご注意ください。
  - ①アラーム/カレンダー切替スイッチを「アラーム」に切り替えてください。
  - ②セットボタンを2秒以上押し続けると「時」が点滅します。
  - ③+/-ボタンで「時」を設定し、セットボタンを押して「分」を設定します。
  - ④セットボタンを押すと、スヌーズ時間が点滅します。スヌーズ時間は5分～60分の間で設定できます。設定が終わりまたは再度セットボタンを押して終了します。
- アラームのON/OFF設定
  - ・アラーム/カレンダー切替スイッチを「アラーム」側にスライドさせて+ボタンを押すとベルマークが表示され、アラームが設定されます。
  - ・アラームはスヌーズボタン以外を押すと、音が止まります。
  - ・スヌーズボタンを押すと、アラームは再び5分後になり始めます。(「時」の右下に「Z」)と表示され、スヌーズボタン以外を押すと解除されます。)
  - ・アラーム/カレンダー切替スイッチを「アラーム」側にスライドした状態で再度+ボタンを押すと、ベルマークが消え、アラーム設定が解除されます。

### 温度計精度について

温度計測機能:適正計測範囲-10℃～40℃ ※適正範囲を超えると、精度に影響を及ぼす場合がございますのでご理解ください。  
計測精度±2℃

～温度の表示について～  
温度の表示は内蔵されたセンサーにより、時計内部の温度を表示するものです。その為に急激な温度変化が生じた場合、適正な温度表示をするまで1分以上かかる場合があります。  
※温度表示は10℃未満、40.1℃以上でも温度表示をしますが、本製品の保証外となります。

### こんなときは

- 電池を入れた後、14分以上たっても正しい時刻を表示しない場合
  - 電波受信の状態が不調ですので、テレビ、家電機器などから離れた場所(約2m程)等で電池を約1分間外した後、再度セットし本体表示部分か裏面を送信所に向けて窓の近くに置いて一昼夜様子を見てください。
- 時刻信号をキャッチし、液晶表示が正常な動きをしているにもかかわらず、現時刻とちがった表示をしている場合
  - 雷雨等の自然現象や、その他の電波障害により誤った電波信号をキャッチする場合があります。場所を変えて、強制受信をしてください。
  - ※電池寿命を迎えている可能性もあります。
- 時計を海外で使用する場合
  - 標準時刻電波は、国によって周波数、時刻信号の内容が異なりますので、電波時計としては使用できません。
- 時刻が表示されない、または薄く表示されている場合
  - 電池の(+)(-)が間違えてセットされている場合があります。再度ご確認ください。
  - 電池が寿命を迎えている可能性があります。新しい電池に替えて、入れ直してください。
  - ※液晶画面は見る角度によって、すじばりの色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは液晶ディスプレイの構造によるものです。
- 受信環境の良い場所が見つからないが、すぐに時計を使用したい場合(受信をさせても受信マークが点灯しない場合)
  - 手動で時刻を合わせたあと、受信環境が良いと思われる場所に置いてください。自動受信機能によって受信を行いますので、受信環境が良くなれば標準時刻電波をキャッチして、正しい時刻が表示されます。
  - ※受信環境は時刻、周辺状況、天候により変化します。